

川崎市麻生区におけるヤマダカレハ *Kunugia yamadai* Nagano, 1917 の記録

横田光邦\*・佐野悦子\*・宮内隆夫\*

Some records of *Kunugia yamadai* Nagano, 1917 in Asao-ku Kawasaki City.

Mitsukuni Yokota\*, Etsuko Sano\* and Takao Miyauchi\*

## はじめに

ヤマダカレハ *Kunugia yamadai* Nagano, 1917 は本州・四国に分布するカレハガ科の大型種であり、平地の雑木林に生息する。発生は局地的だが、時に大発生することがあり森林に被害を与えることもある (岸田, 2011)。成虫は 10 月に出現、卵で越冬する。春に孵化した幼虫は 8 月頃までゆっくりと生育し、100mm 近い大型の毛虫となる。幼虫はクヌギ、コナラ、クリ、カシ類などのブナ科を食餌植物とする (駒井ほか, 2011)。

神奈川昆虫誌 2018 (中島ほか, 2018) によると、神奈川県内では川崎・横浜・三浦半島、県央東部、湘南に記録があり、川崎市では麻生区黒川と多摩区榊形山の古い記録がある (中島ほか, 2004) が、最近の記録はなかった。

## 採集記録

[麻生区]2♀ (亜終齢), 麻生区はるひ野よこみね緑地, 23-V-2021, 横田光邦採集・飼育, 1♀ (終齢), 麻生区はるひ野よこみね緑地, 11-VII-2021, 横田光邦採集・飼育, 1♂, 麻生区栗平, 31-X-2021, 福田公子採集。

筆者らは、2021 年 5 月 23 日に麻生区はるひ野よこみね緑地において蛾類幼虫調査を行った際に、緑地北側において路上を歩く 1 個体 (図 1) とクヌギの葉上に静止する 1 個体 (図 2) の、いずれも亜終齢幼虫を採集した。また、同年 7 月 11 日には同所において、歩道の手すりを歩く終齢幼虫 1 個体を採集した。

これら 3 個体をクヌギで飼育したところ、昼間は枝で静止していて夜間に摂食する行動を確認した。終齢になると飼育容器の床面で静止していることもあった。終齢幼虫は最終的に 90mm を超え、8 月初旬より飼育容器内に敷いたキッチンペーパーの間で繭を作り、10 月 1 日から 10 月 17 日にかけて、いずれも♀が羽化した (図 3)。



図 1. 路上を歩くヤマダカレハ *Kunugia yamadai* Nagano, 1917 亜終齢幼虫



図 2. クヌギの葉上のヤマダカレハ *Kunugia yamadai* Nagano, 1917 亜終齢幼虫



図 3. 飼育羽化したヤマダカレハ *Kunugia yamadai* Nagano, 1917 成虫♀

\*特定非営利活動法人 かわさき自然調査団

Kawasaki Organization for Nature Research and Conservation



図 4. 野外で採集したヤマダカレハ *Kunugia yamadai* Nagano, 1917 成虫♂

さらに、同年 10 月 31 日午前中、麻生区栗平のマンションの壁に止まる♂成虫を採集した (図 4)。採集地は、東京都稲城市との境界の尾根道が近隣にあり、緑地などが多い場所である。

### おわりに

ヤマダカレハは、かつては雑木林に多産する蛾であり、神奈川県内では 1984 年には相模原市のコナラ、クヌギ林で大発生が確認されている (杉, 1987)。雑木林の減少とともに本種の記録が減ってきているようで、千葉市では都市化に伴う環境変化に伴い本種が見られなくなった (自然環境研究センター, 2004)。さらに、2018 年頃から増えているナラ枯れによるブナ科樹木の枯死が減少に追い打ちをかける懸念がある。今後の発生に注意が必要な種類であると考えられる。

### 謝辞

かわさき自然調査団野鳥班の福田公子氏には、麻生区栗平にて採集した成虫と情報のご提供を頂いた。また、川崎市青少年科学館の高中健一郎氏には、本稿作成に当たってご助言頂いた。ここに感謝の意を表す。

### 引用文献

- 岸田泰則 (編), 2011. 日本産蛾類標準図鑑 I. p. 320. 学研教育出版, 東京.
- 駒井古実・吉安裕・那須義次・斉藤寿久編, 2011. 日本の鱗翅類一系統と多様性. pp. 772-773. 東海大学出版会, 秦野.
- 中島秀雄・山本光人, 2004. 神奈川県昆虫誌 2004 III, pp. 1046-1047. 神奈川昆虫談話会, 小田原.
- 中島秀雄・阪本優介, 2018. 神奈川県昆虫誌

- 2018 III, 775. 神奈川昆虫談話会, 小田原.
- 杉 繁郎 (編), 1987. 日本産蛾類生態図鑑. p. 117. 講談社, 東京.
- 財団法人自然環境研究センター (編), 2004. 千葉市の保護上重要な野生生物—千葉市レッドリスト—, p. 69. 千葉市環境局環境保全部環境保全推進課, 千葉.